

## 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 南陽台地域福祉センター

### 1 事業の成果

- ・『理念』とNPO法人としての社会的ニーズを理解し、地域に開かれた事業所作りを目指して各業務をすすめた。
  - ・地域連携事業を通じて地域住民や利用者家族、関係機関の要望や課題を共有し、解決に努め、当事業所の活動を積極的に知っていただき、他団体との協働で様々な企画の実現に努めた。ただ、運営推進会議等はコロナ感染予防のため行わず。
  - ・2ヶ月に1度の社内勉強会は感染対策のため資料配布等で対応し、外部研修等への参加はコロナ感染予防のためオンラインをメインに行った。
  - ・補助金を活用し、施設内の消毒洗浄、感染予防設備の設置や衛生用品の備蓄を行い、従業者に慰労金を支給。リモートワーク環境を整えた。
- 居宅介護支援事業 介護を必要とされる方が介護保険サービスを受けられるよう、ケアプラン(サービス計画書)の作成やサービス事業者との調整を行った。医療機関や地域包括との関係を密にし、継続して新規利用者の受け入れに努めた。新規利用者は32名。前年に比べ6名増加。既存利用者の他界や施設入所が前年より多く、事業費は微増となった。運営基準の厳格化は2027年に延期。  
利用者91名介護度別内訳:支1(3)支2(9)介1(42)介2(21)介3(6)介4(8)介5(2)
- 訪問介護事業 在宅での介護を必要とされる方が、日常生活を送るうえで必要となるサービスを居宅に訪問し行った。東京都立多摩能力開発センターより実務者研修実習生の受け入れを承知したものの実習生減少のため受け入れはなかった。訪問介護職員が不足し、サービスの依頼を受けきれない状況。昨年度に比べサービスの延べ回数、利用者数ともに増加。とくに終末期の身体介護サービスを短期で依頼されるケースの増加が顕著。  
利用者49名介護度別内訳:支1(4)支2(7)介1(16)介2(11)介3(5)介4(4)介5(2)
- 通所介護事業 居宅で生活され介護を必要としている方に、入浴、排泄、食事など及び機能訓練を提供した。入院や入所、亡くられる方が多く、利用者数は計画より減少。またコロナ感染予防による自粛によって、運営推進会議は書面による1度の開催となった。  
利用者18名介護度別内訳:支1(0)支2(0)介1(10)介2(4)介3(3)介4(1)介5(0)

- 福祉有償運送事業 要介護かつ移動困難高齢者の交通手段確保のための事業を行った。新規会員4名追加。
- 地域連携事業 住民主体の「南陽台ノルディックウォーキングクラブ」と連携し、活動6年。会員数28名。定例活動や講座を全9回実施。(コロナの影響等で10回中止)※八王子市社会福祉協議会地域ささえあい助成金9万円受給粗大ゴミ処理券、一般家庭用ゴミ袋、事業系ゴミ袋を販売。南陽台マルシェはコロナ感染予防のため中止とした。
- 事務局 税理士と連携し事業を円滑に進めるよう努めた。「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金」、「令和2年度介護施設等の消毒・洗浄経費支援事業補助金」、「職場定着支援助成金」が認定され、コロナ感染対策と既存設備の入替等の環境整備、業務の効率化のために運用。(合計394.1万円。うち慰労金125万円)プリンターの入れ替えを行い、ランニングコストの削減を行った。(年間およそ17万円減額)

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

※R3.3月末時点

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (昨年比)
(1)(2) 居宅介護支援事業	居宅介護利用者の介護計画の提供(アセスメント・居宅介護計画の作成、事業所間の連絡調整・経過観察・モニタリング)介護保険申請に係る援助等	月～金曜 9-17:00 輪番制による24時間体制	随所	介護支援 専門員 3名	南陽台及びその周辺 要介護79名 要支援12名	12,272,393円 (23万円増)
(4)(5) 訪問介護事業	ケアマネージャーが作成した計画に基づく、ホームヘルプサービス(身体介護・生活援助・介護保険外有償サービス)	月～金曜 9-17:00 輪番制による24時間体制	随所	サービス提供 責任者 3名 ヘルパー11名	南陽台及びその周辺 要介護38名 要支援11名	20,963,536円 (239万円増)
(6) 通所介護事業	ケアマネージャーが作成した計画に基づく、通所による日中活動援助(送迎・食事・入浴・機能訓練等)	月～土曜 9:30 -16:30	デイサービス さんさん	生活相談員 3名 介護職 4名 看護師 3名	南陽台及びその周辺 要介護18名 要支援0名	34,484,035円 (509万円増)
(5)(6) 福祉有償運送事業	移動困難者の移送サービスを提供	月～金曜 9-17:00	随所 市内 発着	運転者 3名	南陽台及びその周辺 会員14名	208,530円 (延65名379回)
(6) 地域連携事業	保健、医療または福祉の増進の実現に必要な事業	随時	随所	運営委員 5名	地域住民等	146,800円

計68,075,294円(770万円増)